

これからの行事ご案内

地区交流会 / 県北地区交流会

期 日 10月17日(金)
会 場 能代市 プラザ都
研究主題 地域の未来を担う子どもたちの育成のために
 ～学校・家庭・企業の連携～
講 師 ミナトファニチャー・のしろ家守者
 代表 湊 哲一 氏

地区交流会 / 県南地区交流会

期 日 11月22日(金)
会 場 横手市 よこてシャイニーパレス
研究主題 地域とともに育てる“自立する高校生”
 ～VUCA時代を生き抜く力とWell-being～
講 師 特定非営利活動法人 Yokotter
 理事長 細谷 拓真 氏(細谷内科医院 副院長)

地区交流会 / 中央地区交流会

期 日 11月7日(金)
会 場 秋田市 パーティーギャラリーIYATAKA
研究主題 「秋田県が直面する人口減少の現状を共有し、
 PTAとして今何ができるのか、これから何をすべきか」
講 師 秋田魁新報社 取締役
 統合編集本部長 松川 敦志 氏

第38回輝き会員交流会

期 日 10月15日(水)
会 場 秋田市 秋田県生涯学習センター
テーマ ～子育てはカラフル～
研究主題 色の持つチカラで 自分らしく輝く
講 師 ロード・プリリアント
 イメージコンサルタント 小番 理公子 氏

編 集 後 記

会報第136号を作成するにあたり、印刷会社・高P連事務局・調査広報委員の方々にご協力いただき、ありがとうございました。
 来年7月、秋田芸術劇場ミルハスにて東北地区高P連秋田大会が開催されます。ただいま準備を進めており、皆さまに有益な情報を提供できるよう、工夫を重ね取り組んで参ります。
 どうぞよろしくお願いいたします。

高P連副会長 調査広報委員長 木村 美穂



高校生総合補償制度－傷害総合保険のご案内－

大切なお子さまを学校が休みの日でも24時間365日補償します！

【お子さまのケガ、個人賠償責任、いじめなどのトラブル】

中途加入の手続きは、WEBで簡単申込み！
 24時間いつでも、スマートフォンやタブレットからアクセス可能です！

※自転車事故限定プランは補償内容が異なります。

補償内容の詳細は、下記の2次元コードからもご覧になれます。



Point! 自転車搭乗中の事故が増えています

高校生総合補償制度では、ご本人のケガのほか、個人賠償責任補償で他人への賠償事故に備えられます。示談交渉サービス付(日本国内のみ)で安心です。



△万一に備えてヘルメットの着用を。学校単位の交通安全講習なども承っております。下記の事務幹事代理店までご相談ください。

★★秋田県自転車条例にも対応！★★

●事務局 秋田県高等学校PTA連合会 TEL 018-863-6681
 ●事務幹事代理店 秋田県保険代理店協同組合 株式会社アキタ保険 秋田市山王6-5-9 TEL 018-864-6921 (平日9時～17時)
 ●引受保険会社 損害保険ジャパン株式会社 秋田支店秋田支社 秋田市大町3-3-15 TEL 050-3788-3553 (平日9時～17時)

○上記は概要を説明したものです。詳しい内容については、事務幹事代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。10月27日以降のお申込みは下記事務幹事代理店へご連絡ください。
 ○保険契約書(団体)は、本契約に関する個人情報、損保ジャパンに提供します。
 ○損保ジャパンは、本契約に関する個人情報、本契約の履行、損害保険等損保ジャパンの取り扱い商品・各種サービスの案内・提供、等を行うために取得・利用し、その他業務上必要とする範囲で、業務委託先、再保険会社、等(外国にある事業者を含みます。)に提供等を行う場合があります。また、契約の安定的な運用を図るために、加入者および被保険者の保険金請求情報等を契約者に対して提供することがあります。なお、保健医療等のセンシティブ情報(要配慮個人情報を含みます。)の利用目的は、法令等に従い、業務の適切な運営の確保その他必要と認められる範囲に限定します。個人情報の取扱いに関する詳細(国外在住者の個人情報を含みます。)については損保ジャパン公式サイト(https://www.sompo-japan.co.jp/)をご覧ください。加入者および被保険者は、これらの個人情報の取扱いに同意のうえご加入ください。(SJ25-05592 2025/08/07)



発行／秋田県高等学校PTA連合会

事務局／秋田市山王中島町1-1

秋田県生涯学習センター5F

TEL018(863)6681

印刷／秋田中央印刷株式会社



7月2日に開催された第74回東北高P連仙台大会における次期開催県あいさつ



7月16日に開催された第75回東北高P連秋田大会第1回準備委員会の集合写真



つながりを大切に ～ いまできることを ～

秋田県高等学校PTA連合会
 会長 菊地 佐起子

この度、令和7年度の秋田県高等学校PTA連合会の会長に就任いたしました、湯沢高等学校PTA会長の菊地佐起子と申します。日頃より各单位PTAの活動をはじめ、当連合会活動へのご理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。また、副会長をはじめとする役員、理事の皆様、そして事務局のお力添えを頂きながら、本連合会の運営に精一杯務めて参りますのでよろしくお願いいたします。

私ごとですが、長男が幼稚園の時から何らかの役で親の会やPTAに関わってきましたが、これらのPTA活動は一人では出来ません。「人とのつながり」が何よりありがたく、そして助けられてきました。どんな活動も、それを行う私たちが楽しくなければなりません。できる人が、できる時に、できることを取り組んで、子どもたちを盛り上げていけるPTA活動にしていけたらと思っています。

「子どもたちのために」いま何が出来るかを一緒に考えながら行うPTA活動には、役員、保護者、先生方の

ご協力が必要不可欠です。PTAの在り方を問われる現在でもそれは変わらないと考えております。子どもたちが大人への一歩を踏み出す、将来を考え始めるこの時期に、私たちが寄り添い支え合っていけたらと思っています。

さて、来年度の令和8年7月9～10日には、第75回東北地区高等学校PTA連合会秋田大会が秋田市を会場に行われます。大会準備委員会を発会し、本格的な準備に入っております。大会の準備、当日を含め、皆様からご協力を頂くことになりますので、よろしくお願いいたします。

最後に、各学校のPTA活動の支援はもとより、各研修会や輝き交流会、大会を通じて、保護者と教職員が共に学び合える場を提供し、これからも、子どもたちがより充実した高校生活を送れるよう尽力して参りますので、今後ともご理解とご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

秋田県高等学校PTA連合会

令和7年度 定時総会開催

5月30日（金）秋田市のパーティーギャラリーIYATAKAを会場に、令和7年度の定時総会が開催されました。開会行事では、佐沢 かな子 会長の挨拶に続き、県教育委員会を代表して 内田 鉄嗣 生涯学習課長、高等学校長協会会長の 庫山 徹 秋田高校長のお二人からご祝辞をいただきました。

表彰式では、長年PTA役員として学校や高P連に貢献のあった90名の皆さまが表彰されました。受賞者を代表して、六郷高校前PTA会長の 熊谷 尚輝 氏が謝辞を述べました。また、令和6年度の県高P連広報紙コンクールに入賞した19校の表彰も併せて行われました。

総会では、議長に大館鳳鳴高校PTA会長の 伊藤 高志 氏、副議長に湯沢翔北高校PTA会長の 松江 大輔 氏、議事録署名員に秋田明德館高校PTA会長の 鎌田 明恵 氏と増田高校PTA会長の 小金屋 達志 氏が任命され、令和6年度事業報告と決算、会則の改正、令和7年度事業計画と予算、令和7年度新役員についての審議が行われ、提案事項はすべて承認されました。

役員の選任に関する規程の文言を統一する会則の改正とともに、県内の現地経費を明記する旅費規程の改正が行われました。

最後に、令和7年度の新たな会長、副会長、監事が登壇し、菊地 佐起子 新会長の代表挨拶のあと、新役員が紹介されました。

また、菊地 新会長から 佐沢 前会長に感謝状が手渡され、退任される令和6年度の会長、副会長からご挨拶をいただき、会場からの大きな拍手により、新旧役員の引き継ぎが行われました。

その後、同会場で受賞祝賀会を開催し、受賞者を囲んで加盟校の新旧役員の皆さまと交流を深めました。また、昨年度末まで1年8か月事務局員として県高P連の活動を支えていただいた 佐藤 伸子 氏に感謝する場を設けたことで、和やかで温かい祝賀会となりました。



佐沢会長あいさつ



来賓あいさつ
内田生涯学習課長



来賓あいさつ
庫山校長協会会長



表彰式（感謝状贈呈）
代表 秋田明德館高校
吉川会長



表彰（広報紙コンクール）
代表 秋田令和高校
伊藤会長



受賞者代表あいさつ
六郷高校 熊谷会長

令和7年度 秋田県高等学校PTA連合会 役員一覧

	会 長	菊 地 佐起子（湯沢）	
副会長	（健全育成委員長）前 田 周 平（大館国際情報学院）	（進路対策委員長）齋 藤 正 樹（仁賀保）	
	（調査広報委員長）木 村 美 穂（横手城南）	（総務委員長）金 子 宗 元（ゆり支援）	
	（校長協会会長）庫 山 徹（秋田）	（輝き委員長）呼 子 和香子（能代）	
監 事	青 山 真（鹿角）	本 山 治（新屋）	伊 藤 俊 也（横手）
理 事	伊 藤 高 志（大館鳳鳴）	水 谷 新 子（仁賀保）	深 井 裕 之（大館鳳鳴）
	加 賀 健 志（大館桂桜）	小 田 邦 夫（由利）	藤 原 孝 一（能代科学技術）
	田 村 健（秋田北鷹）	佐々木 まゆみ（大曲農業）	中 田 善 英（秋田北）
	藤野戸 修 子（秋田西）	高 野 敏 浩（大曲工業）	高 橋 司（本荘）
	工 藤 華 子（金足農業）	小松田 義 博（横手城南）	坂 本 寿 孝（大曲農業）
	渡 邊 康 衛（秋田中央）	藤 本 裕 幸（平成）	高 橋 透（横手）
	小 玉 康 明（秋田）	沼 澤 幸 平（羽後）	堀 井 まゆ子（秋田商業）
	清 水 隆 成（聖霊学園）		須 合 啓（秋田公立美術大附）
	事務局長	西 村 充 司	事務局員 渡 邊 真 紀

第1回理事会・合同委員会を開催

令和6年度の高P連活動のスタートとなる第1回理事会と第1回合同委員会が6月15日（日）秋田市のにぎわい交流館AUで開催されました。

定時総会で承認された三役、理事による理事会では、菊地会長の挨拶の後、今年度の事業と当面の課題について協議を行い、共通理解を図りました。

全県の加盟校のPTA会長が集まった合同委員会では、全体会で菊地会長の挨拶の後、今年度の事業について事務局からの説明、高P連の「秋田県高校生総合補償制度」について業務委託されている保険会社からの説明が行われました。

その後、各委員会に分かれて、今年度の委員会活動等について活発な協議が行われました。

なお、5月22日（木）には秋田県生涯学習センターにおいて全県PTA担当者連絡協議会が開催され、高P連事務局と各加盟校のPTA担当者が、今年度の高P連の事業等についての共通理解を図りました。



総務委員会



健全育成委員会



進路対策委員会



調査広報委員会



輝き委員会

知事、秋田労働局長、教育長等による、県内経済団体に対する新規高卒者の県内就職促進に関する要請

5月7日（水）に秋田県商工会館において、秋田県知事、秋田労働局長、秋田県教育長から県内の経済団体代表に対して今年度の新規高卒者の県内就職促進に向けての要請書が手渡されました。県内就職を希望する高校生を代表して秋田工業高校3年生の石垣莉雅さんが県内就職を希望する高校生の雇用について支援をお願いしました。

高P連からは佐沢かな子会長が出席し、保護者を対象にした企業説明会の開催や就職後を具体的にイメージできるような情報発信の充実を要望したことに対し、経済団体代表の方々から前向きな回答をいただきました。



秋田職業能力短期大学校説明会に参加

5月15日（木）に大館市の秋田職業能力短期大学校の説明会が開催され、秋田県高P連から佐沢会長、前田副会長を含む4名が参加しました。

学校概要の説明に加えて、施設見学、学食体験、大館市長からの講話等の盛りだくさんの内容で、充実した専門教育が受けられることを実感できる説明会でした。





第74回東北地区高P連仙台大会 ～杜の都仙台に1,000人を超える会員が集う～

7月1日(火)・2日(金)にかけて、仙台市の「仙台サンプラザホール」を会場に東北地区高P連仙台大会が開催されました。「**見つけよう 個を生かす時代のPTA活動 ～一緒に探しませんか？ 多様性の時代にできること～**」をテーマとした大会には、東北6県から1,000名を超えるPTA関係者が参加しました。

開会行事では、主催者挨拶と来賓祝辞、新役員の紹介の後、表彰式が行われ、本県からは10名の皆さんに感謝状・表彰状が授与されました。



ギター部 (大河原産業高校)



チアリーディング部 (仙台育英高校)

いただきました。「はやぶさ」プロジェクトの成功に至る道程で、どんなことを大事にしてきたのかを、多くの実例を紹介しながら、会場の聴衆に力強く語りかけてくださいました。

研究協議では、「**個々の力を生かすPTA活動とは**」のテーマに基づき、各県の代表者がそれぞれの学校のPTAの取組について発表しました。秋田県からは、秋田令和高校PTAの佐沢かな子前会長が、「**Partnership with teachers～PTA活動って楽しい!**」の発表題で、学校と協力関係を構築できていることが、楽しみながらPTA活動に参加できる現在の姿につながっているという活動の様子を紹介し、大きな共感が得られた発表でした。

来年のこの大会は、あきた芸術劇場ミルハスを会場に令和8年7月9日(木)、10日(金)に開催されます。去る7月16日(水)には秋田市の青少年交流センター(ユースパル)で第1回準備委員会が開催され、金子宗元副会長を準備委員長に選出しました。



講演 (川口淳一郎氏)



研究協議 (佐沢かな子氏)

祝

東北地区高P連表彰

＜感謝状＞秋田令和高校	佐 沢 かな子 氏	横 手 高 校	泉 谷 悟 氏
＜表彰状＞秋田明徳館高校	吉 川 ひかる 氏	聖 霊 学 園 高 校	佐 藤 淳 氏
秋田公立美術大学			
附属高等学院	樋 口 聡 子 氏	西 目 高 校	宮 崎 学 氏
大 曲 高 校	相 馬 基 文 氏	六 郷 高 校	熊 谷 尚 輝 氏
増 田 高 校	鈴 木 真 理 子 氏	湯 沢 翔 北 高 校	加 藤 昭 嗣 氏

祝

令和6年度東北地区高P連広報紙コンクール表彰

＜優良賞＞ゆり支援学校	
＜奨励賞＞秋田令和高等学校	秋田明徳館高等学校



1 秋田県立大館国際情報学院高等学校 創立20周年

本校は、平成17年4月に大館商業高校を母体校とし、国際社会、情報社会に対応するために創立された、県北唯一の併設型中高一貫教育校であり、20年目を迎えました。多様な進学を可能とする国際・人文、理数の2コースが設定される普通科、専門性を生かし就職や進学に向かう国際情報科で進路実現を目指しています。グアム語学研修や短期留学生との交流、中高合同行事の実施、中高教員の連携など、様々なニーズに応じた指導を実践しています。部活動も盛んで、特に空手部、陸上競技部、珠算・電卓部、経理部、ワープロ部、情報処理部は全国大会でも活躍しております。来る10月には20周年記念講演、記念式典を予定しており、これを機に一層の飛躍を目指して参ります。



2 秋田県立能代高等学校 創立100周年

本校は大正14年、「一國文教ヲ以テ興リ、一國文教ヲ以テ亡ブ」を建学の精神として開校しました。現在は普通科と理数科を併せ持ち、定時制課程(ニツ井キャンパス)も併設しています。「至誠力行」の校訓のもと、生徒たちは文武両道を目指し、夢と志を育みながら力強く歩んでいます。学びの道を究めつつ、全国大会等での輝かしい部活動の実績や伝統は本校の誇りです。令和の時代になった今も新たな伝統を築こうと日々励んでおり、今年度は体操部、柔道部、空手部がインターハイに、弁論部が全国高等学校総合文化祭に出場します。100周年を迎えるにあたり、5月に軟式野球、6月に硬式野球の招待試合を行い、10月10日には記念式典と記念講演を行います。



3 秋田県立秋田明徳館高等学校 創立20周年

本校は秋田駅から徒歩圏内の中心市街地に位置する明徳館ビルに、秋田東高校、秋田中央高校定時制、秋田工業高校定時制の3校が統合され、平成17年に秋田明徳館高校として開校して、このたび創立20周年を迎えます。「自主自律 心豊かに明らかに」を生徒指標とし、単位制と通信制を併設して多様な学び方に沿う学習システムを提供しております。生徒たちは、それぞれの時間帯で校舎を共有しながら、部活動に参加して全国定通大会や高文連のコンクールに出場したり、アルバイトや趣味・特技に励んだり、充実した高校生活を送っており、個性豊かな学校です。



4 秋田県立西仙北高等学校 創立60周年

本校は昭和40年4月の開校以来、創立60周年を迎えます。校訓である「向学 友愛 強健」のもと、これまで勉強、部活動、各種行事、そして刈和野駅の清掃ボランティアや高齢者宅の除雪など、地域貢献活動に積極的に取り組んできました。近年では、令和4年度から学校独自の教科「地域探究」をスタートさせ、令和5年度には学校運営協議会を設立し、コミュニティ・スクールとして地域と共に教育活動を展開しています。変化の激しい時代を心豊かに、そしてたくましく生き抜き、地域社会で活躍できる人材の育成にこれからも努めてまいります。「創立60周年 繋ごう 次の世代へ」のキャッチフレーズを掲げ、10月10日に、記念式典と記念講演を行います。



5 秋田県立増田高等学校 創立100周年

本校は、大正14年に増田町立実科高等女学校として創立され、今年度で創立100周年を迎えます。昭和23年に校名が現在の秋田県立増田高等学校となり、その後の学科改編を経て、平成7年度には県内最初の総合学科と農業科学科を設置しました。「恩に生き 勤労に立て 清き感情 強き意志を持つ」の校訓のもと、地域に愛され地域に貢献できる学校をめざし、生徒・教職員が一体となって教育活動を行っています。今年度は創立100周年の記念事業として、記念誌の発行や自衛隊音楽隊の演奏会、野球部とバレーボール部による招待試合などを行い、11月1日には本校において創立100周年記念式典、記念講演が予定されております。

